

あなたのまちの国有林

～ 熊毛流域における国有林野事業の取り組み ～

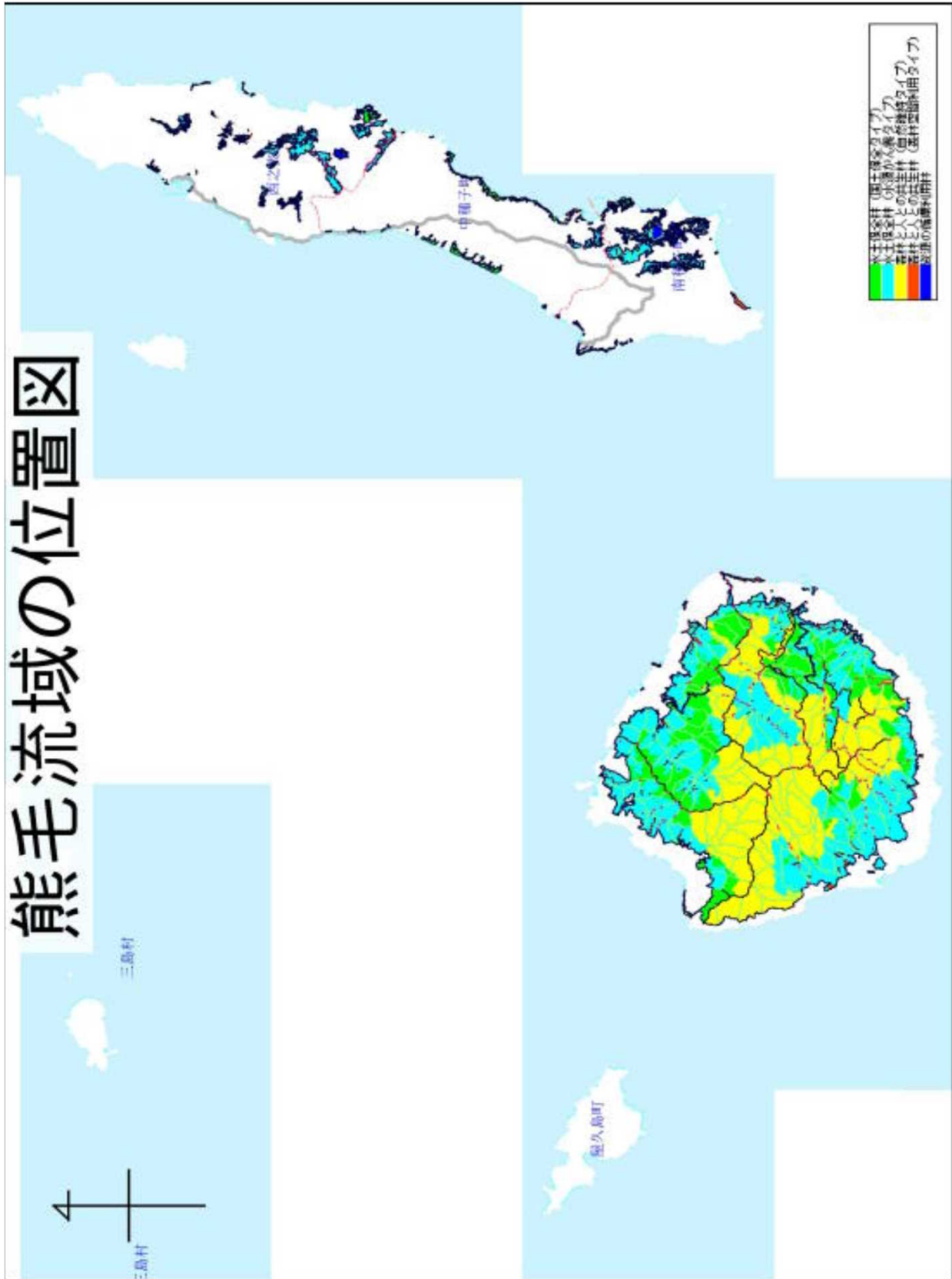


植生垂直分布（屋久島西部地域）



九州森林管理局
屋久島森林管理署

熊毛流域の位置図



熊毛流域の概要

1 自然的背景

(1) 位置及び面積

熊毛流域は、九州本土最南端の佐多岬から東南方向約43kmの海上に位置する種子島と馬毛島、同じく佐多岬の南方約65kmに位置する屋久島と口永良部島の島嶼を包括する1市3町（西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町）からなっています。

本計画の対象とする国有林野面積は、41,743haで九州森林管理局管内国有林総面積の8%を占めています。

(2) 地勢

種子島は、第三紀層末頃の地塊の隆起運動によって生じたと言われ、北北東から南南西に約55kmに細長くのびた比較的平らな島で、全島が海拔200m程度の緩やかな傾斜をなす丘陵地帯です。

屋久島は、東西28km、南北約24km、周囲132kmのほぼ円形型で島のほとんどが花崗岩からなり、九州最高峰の宮之浦岳(1,936m)を中心に幾つもの高い山が連なる山岳島です。

河川は、種子島に甲女川、川脇川、大浦川等がありますが、いずれも規模は小さな河川です。

屋久島には、安房川をはじめ140余の中小河川が島中央部から放射状に流れ、いずれも急勾配で河床を深く侵食し随所に滝を形成しています。



黒味岳から宮之浦岳を望む

(3) 気候

種子島は亜熱帯海洋性の気候温暖多雨な気候となっており、屋久島は亜熱帯性の気候から亜高山帯気候が垂直的分布を呈している島となっています。

平均気温及び降水量は、種子島で19.6度、2,345mm、屋久島で19.4度、4,477mmとなっています。

2 国有林の概要

流域内の国有林野面積は、41,743haで蓄積は10,950千 m^3 で九州森林管理局管内国有林総蓄積の8%を占めています。そのうち、人工林面積は8,608haで人工林率は21%となっています。森林の種類は、制限林が40,783haで全体の98%を占め、制限林の95%は保安林で、そのうち水源涵養保安林の占める割合は91%となっています。

3 国有林の管理経営方針

熊毛流域の国有林のうち、約5割に当たる20,268haが国立公園に指定されています。

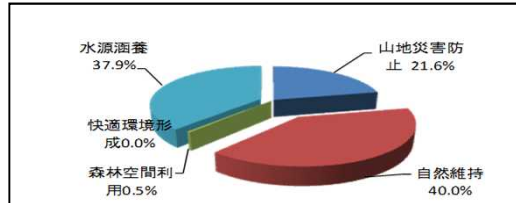
また、平成4年3月には、旧学術参考林を含む15,185haが屋久島森林生態系保護地域に設定され、さらに、平成5年12月に生態系保護地域含む10,260haが世界自然遺産地域として登録されました。

近年、原生的天然林の保存、希少野生動植物の保護、自然とのふれあいの場の提供といった屋久島国有林野の有する公益的機能の発揮への要請が高まっています。

一方では、屋久島の森林資源・林産物を適切に利用した地産地消の取り組みが環境負荷への低減策として期待できるとともに、島内はもとより島外の木材加工業においても一定の役割を果たしており、自然環境の保全と地域振興は屋久島の森林づくりの両輪として不可欠となっています。

このため、林産物の供給や地域振興への寄与にも配慮しつつ、国土保全その他国有林野の有する公益的機能の維持増進に重点を置きながら、近年、特に国有林に対する期待が大きくなっている地球温暖化の防止、生物多様性の保全等にも対応した管理経営を行っています。

具体的には、国有林野を重視すべき機能に応じて「山地災害防止タイプ」、「自然維持タイプ」、「森林空間利用タイプ」、「快適環境形成タイプ」及び「水源涵養タイプ」の5つに区分したうえで、これらの区分に応じた管理経営を行うこととしています。



山地災害防止タイプ

土砂の流出・崩壊・落石等の山地災害による人命・施設の被害の防備その他災害に強い国土基盤の形成に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、適切な管理経営を行います。

自然維持タイプ

原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等自然環境の保全に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、原則として自然の推移に委ねるとともに生物多様性の保全等に配慮した管理経営を行います。

森林空間利用タイプ

スポーツ又は、レクリエーション、教育文化、休養等の活動の場及び優れた景観の提供に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、それぞれの保健・文化的利用の形態に応じた管理経営を行います。

快適環境形成タイプ

騒音の低減や待機の浄化、木陰の提供等による気象緩和等人間の居住環境を良好な状態に保全する機能を重点的に発揮すべき森林であり、それぞれの機能に応じた管理経営を行います。

水源涵養タイプ

国民生活に欠かせない良質で豊かな水の供給に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、湧水緩和や水質保全等の水源涵養機能を高めるため、浸透、保水能力の高い森林土壌の維持及び根系や下層植生の発達が良好で諸被害に強い森林の整備を目標として管理経営を行います。



淀川(82林班)



ヤクスギランド内



白谷雲水峡

屋久島森林管理署の主な取り組み

1 資源の有効活用の取組み

戦後植栽されてきたスギ人工林は、木材としての利用期を迎え、森林資源は充実しつつあります。

また、地球温暖化防止の観点からも適切な森林整備が求められています。

当流域では、路網と高性能林業機械の組み合わせによる「低コストで効率的な作業システム」を導入した森林整備に取り組んでいます。



美しい木目を持つヤクスギは、伝統工芸品として指定され、座卓、衝立、壺など加工・販売され、屋久島の重要な産業の一つとなっています。資源の減少はあるもののその材料となる「土埋木」生産の継続に取り組んでいます。



土埋木

2 シカ被害対策の取組み

シカ生息数の増加に伴い、農林産物や希少野生植物等、生態系被害が懸念されることからヤクシカWGの意見等を踏まえ屋久島署独自の取組みのほか、屋久島では関係機関(森林管理署、屋久島町、両猟友会)がシカ対策推進協定を締結し、地域全体でシカ個体数の調整を図っていくこととしています。



ヤクシカ・WG意見交換

3 ヤクタネゴヨウ保全対策の取組み

ヤクタネゴヨウは種子島と屋久島にのみ自生し、環境省のレッドデータブックで絶滅危惧ⅠB類に指定されています。ヤクタネゴヨウの遺伝資源維持・保全のため造成された採種林・見本林の健全な育成を図るため保全活動を実施しています。

また、造成後の生育経過と生長量調査を実施しています。



生長量調査(鍋山国有林110林班)

4 安全・安心への取組み

集中豪雨等の自然災害に対する山地災害防止機能強化に向けて、荒廃した山地の復旧整備を実施する「治山事業」を実施しています。

また、国有林内で実施する「治山事業」について、地域住民の皆さんへの情報提供を行うなど、関係機関と連携を図りながら地域の安全性の向上に取り組んでいます。



治山ダム(太忠嶽国有林78林班)

5 森林・林業環境教育の取組み

屋久島町立安房中学校において、森林・林業について理解を深めて、また「木の良さ」に親しんでもらうことを目的に森林教室を実施しています。

また、屋久島町の教員を対象に「屋久島森の塾」を実施しています。



「屋久島森の塾」木工体験



安房中学校 森林教室

6 保護林の保全管理の取組み

世界自然遺産地域地域周辺において、外来種(アブラギリ)の駆除に取り組んでいます。

写真は、国有林と民有林で協定した、民有林幼齢のスギ造林地であったが、外来種(アブラギリ)が侵入し優占した状態となり、植栽樹種のスギが衰退・消滅が著しい状況であった。

そこで、アブラギリの特性を考慮して、駆除の適期、駆除の方法を検討実施したところ、完全に駆除され一部周囲のスギ壮齢林からの実生と思われる稚樹の発生も確認されています。

(屋久島永田地域公益的機能維持増進協定箇所)

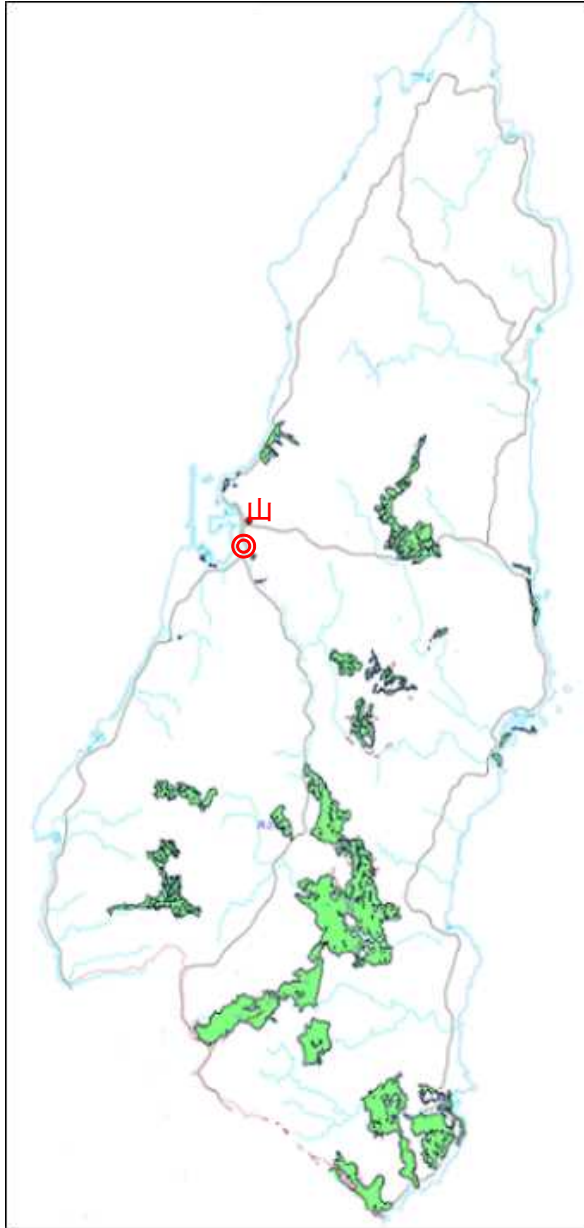


外来種(アブラギリ) 駆除前



外来種(アブラギリ) 駆除後

西之表市の国有林



凡 例	
市役所	◎
森林事務所	山
国有林	●

西之表市の森林面積は12,051haで、総土地面積20,578haの59%を占めています。

そのうち、国有林1,312haを西之表森林事務所で管理しています。



潮害防備保安林（中庄司浦国有林）



ヤクタネゴヨウ（大林国有林1105林班）



ヤクタネゴヨウ（大林国有林1107林班）

中種子町の国有林



凡 例	
役 場	◎
国有林	●

中種子町の森林面積は5,984haで、総土地面積13,778haの43%を占めています。
 そのうち、国有林596haを西之表森林事務所で管理しています。



潮害防備保安林（濱ノ田国有林）



丸太防風柵工

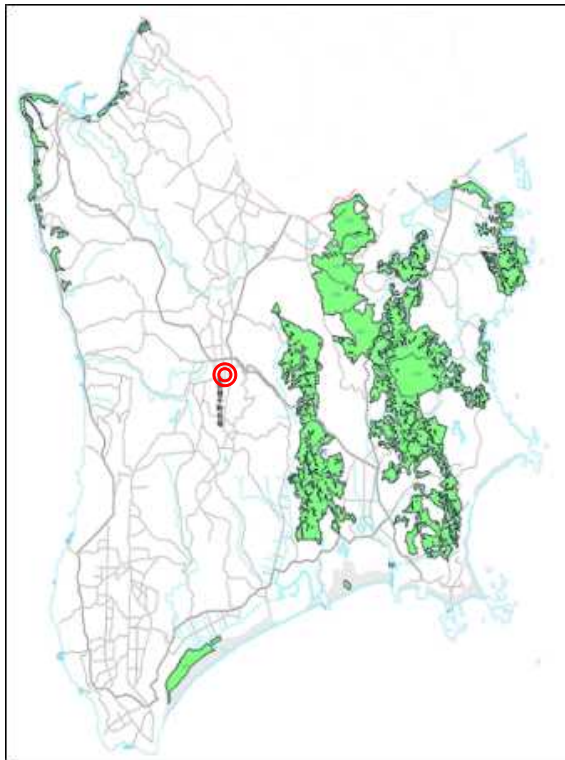


イヌマキの自生地（濱崎国有林）



潮害防備保安林（濱崎国有林）

南種子町の国有林



凡 例	
役 場	◎
国有林	●

南種子町の森林面積は6,133haで、総面積11,040haの56%を占めています。そのうち、国有林1,448haを西之表森林事務所で管理しています。



潮害防備保安林（西濱山国有林）



潮害防備保安林（西濱山国有林）



丸太防風柵工

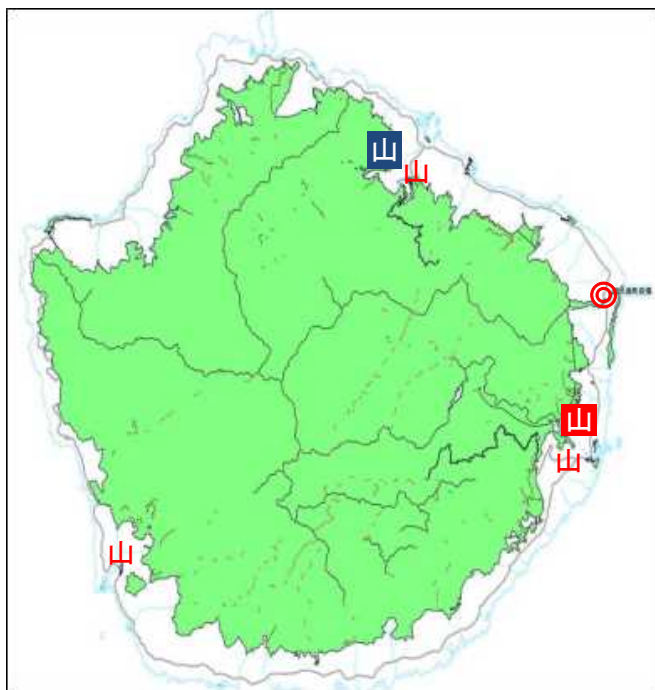


千座の岩屋



千座の岩屋

屋久島町の国有林



凡 例	
町役場	◎
森林管理署	山
センター	山
森林事務所	山
国有林	山

屋久島町の森林面積は、48,466haで総面積54,100haの90%を占めています。
 そのうち、国有林38,386haを船行、春牧、栗生、宮之浦、小瀬田の5森林事務所で管理しています。

宮之浦岳(標高1,936m)
 九州最高峰の山岳です。
 南国のイメージのある屋久島ですが、冬は山頂付近で積雪が最大2mになることがあります。

ヤクスギランド
 標高1,000~1,300mにあり、屋久杉の原生的な森林を容易に鑑賞することができます。
 【平成9年荒川橋(つり橋)】



ウイルソン株
 アメリカの植物学者「アーネスト・ヘンリー・ウイルソン博士」が発見した切り株です。胸高周囲13.8m。切株の中は、畳10畳ほどの広さがあります。

高盤岳(標高1,711m)
 山頂の奇岩が豆腐を包丁で切ったように見えることから「トーフ岩」とも呼ばれています。





奉行杉（白谷雲水峡）
樹高 24.0m
胸高周囲 8.5m
推定樹齢 不明



仏陀杉（ヤクスギランド内）
樹高 21.5m
胸高周囲 8.0m
推定樹齢 1,800年



苔むす森（白谷雲水峡）
白谷雲水峡は、推定樹齢千年を超える
弥生杉など著名木が凜として立っています。
その中に、太古の森を感じさせる
「苔むす森」があります。

ヤクタネゴヨウ（瀬切川）
ヤクタネゴヨウの自生地の一つ
あり、自然環境、生態について地
域の自然を代表する重要な群落
です。



熊毛流域の国有林

1 機能類型別面積

単位:ha

山地災害防止タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	快適環境形成タイプ	水源涵養タイプ	合計
9,046	16,680	200	—	15,815	41,741

注) 計は四捨五入の関係で一致しないこともあります。

2 保護林

4

単位:ha

種類	名称	面積	所在地	特徴等
森林生態系保護地域	屋久島	15,185	屋久島町	原生的な自然と天然林を保存することにより、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、学術研究などに役立っています。
	内訳 保存地区 9,600 保全利用地区 5,585			
希少個体群保護林 ※1	瀬切川ヤクタネゴヨウ	62	屋久島町	ヤクタネゴヨウの自生地の一つであり、自然環境、生態について地域の自然を代表する重要な群落を保護しています。
	種子島ヤクタネゴヨウ等	20	西之表市	ヤクタネゴヨウその他種子島の代表的天然林を保護しています。

※1 「希少個体群保護林」に名称変更予定。

3 レクリエーションの森

単位:ha

種類	名称	面積	所在地	選定理由
風景林	大川の滝	13	屋久島町	海岸に近く、海と滝と緑の調和が素晴らしく、避暑には最適な所です。
	千尋の滝	29	屋久島町	カシ類等の天然広葉樹林で地区内の標高は400~700mで中央を鯛ノ川が流れ、滝付近は巨大な花崗岩の岩盤が露出しています。
	田代ヶ浜	44	屋久島町	田代川清流と田代ヶ浜の砂浜並びに天然記念物枕状溶岩や幾つもの洞門等の景観が優れています。
自然休養林	屋久島	697	屋久島町	九州最高峰を誇る宮之浦岳(1,936m)を始め、永田岳(1,886m)等の著名な山岳が連なり、亜熱帯植物から亜寒帯植物まで分布し、更には、数千年に及んでなお生存する屋久杉は世界的にも類を見ない貴重な樹木であり、これらの林分は特異な森林景観を呈し、原生的な森林景観をそのまま残しています。また、屋久杉の保護及び鑑賞の展示林として指定した「白谷雲水峡自然観察林」及び「荒川屋久杉鑑賞林」の名称を基に諸施設が整備されており、比較的容易に原生的な森林を鑑賞できることから、登山やヤクスギ林を、森林レクリエーションの場として利用されています。
	内訳 白谷地区 427 荒川地区 270			

4 保安林・自然公園等

単位：ha

種類	細分	面積	種類	細分	面積	
保安林	水源かん養保安林	36,997	国立公園	砂防指定地	8	
	土砂流出防備保安林	1,012		特別保護地区	6,526	
	飛砂防備保安林	5		第一種特別地域	2,546	
	防風保安林	75		第二種特別地域	1,773	
	潮害防備保安林	495		第三種特別地域	8,717	
	落石防止保安林	5		普通地域	—	
	魚つき保安林	1		計	19,562	
	保健保安林	250		原生自然環境保全地域	1,219	
	風致保安林	24		鳥獣保護区	特別保護地区	964
	計	83,835			普通地区	2,411
					計	3,375
注) 1. 保安林の「計」は、保安林の種類ごとの重複関係を除く面積を計上しています。			史跡名勝天然記念物		4,392	

5 機能類型別事業量

単位：伐採 (m³)、保育・更新 (ha)

区分		山地災害防止タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	快適環境形成タイプ	水源涵養タイプ	合計
伐採	主伐	6,641				58,691	65,332
	間伐	12,363	5,093			276,011	293,467
	計	19,004	5,093			334,702	358,799
保育	下刈	7.89				292.05	299.94
	つる切					18.75	18.75
	除伐						0.00
更新	人工造林	13.13				111.20	124.33
	天然更新						
	計	13.13				111.20	124.33

6 地元利用

単位：ha

区分	面積	備考
分収造林	3,203	分収造林契約に基づく分収林
分収育林	15	分収育林契約に基づく分収林
共用林野	1,646	薪炭林
貸地	113	道路用地等

7 フィールド提供

単位：ha

設定の目的	所在地	面積	備考
遊々の森	屋久島町	88	H15.7.1協定 屋久島町立屋久杉自然館森林学習フィールド

注) 1 上記1から7は、第5次国有林野施業実施計画書のデータである。
2 四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。



署等の所在地

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
九州森林管理局	860-0081	熊本市西区京町本丁2番7号	096-328-3500	096-311-1284
屋久島森林管理署	891-4311	熊毛郡屋久島町安房166-5	0997-46-2111	0997-46-2113
屋久島森林生態系保全センター	891-4205	熊毛郡屋久島町宮之浦1577-1	0997-42-0331	0997-42-0333
船行森林事務所	891-4311	熊毛郡屋久島町安房2372	0997-46-2144	同左
春牧森林事務所	891-4311	熊毛郡屋久島町安房2372	0997-46-2009	同左
栗生森林事務所	891-4409	熊毛郡屋久島町栗生1140-4	0997-48-2004	同左
宮之浦森林事務所	891-4205	熊毛郡屋久島町宮之浦2395-19	0997-42-0256	同左
小瀬田森林事務所	891-4205	熊毛郡屋久島町宮之浦2395-19	0997-42-0032	同左
西之表森林事務所	891-3101	西之表市西之表7604	0997-22-0516	同左